

平成19年第3回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その2)

請願文書表

受付番号	受付年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
8	19. 6. 25	安心して子どもを産み子育てしやすい街づくりを求める請願	幸区 かわさき子育て ing ほか20, 220名	猪股美恵 井口真美	<p>市が、安心して子どもを産み、子育てしやすい街づくりをしていただけるように願って次のとおり請願します。</p> <p>1 市として保育や子育てに関する予算を増額するよう国に意見書をあげてください。</p> <p>2 市としてすべての子どもたちが健やかに育つための施策を行い、予算を増やしてください。</p> <p>3 公立幼稚園を存続し、私立幼稚園の保育料への直接補助を増額してください。</p> <p>4 認可保育所を新設し、早急に待機児を解消してください。</p> <p>5 地域保育所の助成を大幅に増やしてください。</p> <p>6 公立保育所を安易に民営化しないでください。</p> <p>7 市内で開設している自主運営の学童保育に、より積極的な支援をしてください。</p> <p>8 わくわくプラザでは、子どもたちが安心して過ごせるように、スタッフリーダーの常時複数配置と、プラザ室の拡充及び緊急時等の保健室の利用を実現してください。</p>	総務委員会 (3) 市民委員会 (7, 8) 健康福祉委員会 (1, 2, 4, 5, 6)

受付番号	受付年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
9	19. 6. 28	「エコプラザ多摩」廃 プラスチック中間処理 施設稼動前後における (仮称)はるひ野小中 学校学区域の大気環境 調査及び健康調査を求 める請願	麻生区 黒川はるひ野地区 子どもの健康を考える会 ほか1,819名	尾 作 均 雨 笠 裕 治 花 輪 孝 一 勝 又 光 江 佐々木 由美子	多摩市では、平成19年秋に「エコプラザ多摩」のテスト稼動が予定されていますが、麻生区はるひ野地区等の住民は、大変不安を感じております。子どもたちが健康に就学できる環境を確保するため、次のことを請願いたします。 1 専門家の助言に基づいて、次の2点を含む大気環境調査を、廃プラスチック中間処理施設がテスト稼動される前から継続的に、学校敷地内及び通学路において、川崎市が行うことを求めます。 (1) 多摩市が平成18年6月に行った大気環境調査での28項目に、プラスチックの圧縮が起因とされる有害化学物質を追加した調査。 (2) 化学物質の総量の調査又はそれに相当する測定方法での調査。 2 (仮称)はるひ野小中学校に就学予定の15歳以下の子どもたちを対象に、保護者の任意で事前の健康調査を求めます。その内容については、化学物質過敏症に関する専門知識を持つ医師等の協力を得て、通常の検診では行わない内容に踏み込んでの継続的な調査を求めます。	環境委員会

受付番号	受付年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
10	19. 6. 28	麻生区多摩美2丁目斜面緑地の保全に関する請願	麻生区若葉町会 ほか4団体	山崎直史 雨笠裕治 花輪孝一 勝又光江 佐々木由美子	麻生区多摩美2丁目95-192他(997m ²)、95-190(433m ²)ほかの一連の斜面緑地は、残された多摩丘陵の貴重な緑であり、市民との協働による新施策として保全していただきたいと請願いたします。	環境委員会

受付番号	受付年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
11	19. 6. 28	トナミ運輸㈱による倉庫棟・睡眠室棟増築工事の計画変更を求める 請願	高津区在住者 ほか1,607名	大島 明 東 正則 岡村 テル子 石田 和子 佐々木 由美子	トナミ運輸㈱の倉庫棟増築計画は、地域住民に大きな不安を与えていました。住民の意向を酌み、周辺環境に配慮した倉庫棟に計画変更していただきたく、市議会におかれましてはその実現にご尽力くださいますようお願い申し上げます。 1 屋上の駐車場は、住宅地に排気ガスの拡散、騒音をもたらす心配があるので見直してください。 2 屋上は緑化を検討し、壁面緑化も拡大して、緑豊かなまちづくりに貢献してください。 3 新倉庫棟の位置は、既存の建物までとし、緑地の確保と圧迫感を少なくしてください。 4 解体工事説明会を開いてください。 5 住民の会と誠意を持って話し合いに応じてください。	まちづくり 委員会

受理番号	受理年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
12	19. 6. 29	すべての子どもたちに ゆきとどいた教育をす すめるため少人数学級 を求める請願	多摩区在住者 ほか5,833名	潮田智信 市古映美 猪股美恵	<p>次のとおり請願いたします。</p> <p>1 小・中学校の1学級の人数を30人以下にし てください。</p> <p>2 当面、市独自で小学校1、2年生と中学校 1年生の36人以上の過学級を解消してくだ さい。</p>	総務委員会

受付番号	受付年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
13	19. 6. 29	「市立高等学校改革推進計画(案)」に関する請願	東京都調布市 川崎市教職員組合 ほか9名	市 古 映 美 山 口 和 子 猪 股 美 恵	<p>「市立高等学校改革推進計画(案)」は、各校の地道な改革への取組を無視し、生徒・保護者・卒業生の思いを考慮しない、一方的なものです。次の点について見直してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各校の改革の取組を尊重してください。 2 川崎高校へ、中高一貫校・二部制定時制などを集中しないでください。 3 夜間定時制を減らさないでください。 4 商業高校定時制をなくさないでください。 5 橋高校定時制をなくさないでください。 6 総合科学高校定時制の工業科を統合しないでください。 7 商業高校全日制の商業科のクラス数を減らさないでください。 8 川崎高校の改築にすぐに着手してください。 	総務委員会

受理番号	受理年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
14	19. 6. 29	市立高等学校改革推進 計画（案）に関する請 願	宮前区 定時制高校を守 る市民の会かわさ き ほか228名	飯田 満 宮原 春夫 佐々木 由美子 猪股 美恵	今ある定時制の校数が減らされてしまうと、 通学により時間がかかり、生徒たちへの負担が 大きくなるなど、さまざまな問題が生じます。 このような問題点の検証もなしに、ただ単に 数合わせだけで計画が行われることが問題なの です。よって、次のとおり請願いたします。 1 夜間定時制高校を減らさないでください。 2 専門学科から、専門教育を奪わないでくだ さい。 3 きちんとした検証を行った上で計画を進め てください。	総務委員会

受付番号	受付年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
15	19. 6. 29	㈱ゴールドクローストによるアセス逃れの既成事実化を許さない指導を求めるに関する請願	高津区新作第二自治会会長 ほか1,963名	大島 明 柏谷 葵子 後藤 晶一 石田 和子 佐々木 由美子	<p>㈱ゴールドクローストは、一括購入した高津区新作5丁目のニコン社宅跡地に計画を進めていけるマンション建設について、アセス手続きを行わないまま事業計画を進めています。</p> <p>以前にも市議会に請願や陳情を提出し、審査をしていただいておりますが、市議会の再度の意思表示によって、事態を変える道筋をつけてくださるよう請願いたします。</p> <p>1 ゴールドクローストに4区画全体の計画を出させて、アセスをやるよう重ねて指導してください。</p> <p>2 仮に残り2区画では事業をやらないということであれば、その旨誓約書を出させるなど、担保性のある裏付けを出させてください。</p> <p>3 事業者が以上の指導に従わない場合は、アセス条例第73条に規定された「指導に従うよう勧告」を行わせてください。</p> <p>4 その「勧告」にも従わない場合は、第73条第3項に定めた事業者の氏名公表などの社会的制裁措置を発動するようにさせてください。</p>	環境委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
18	19. 6. 25	川崎市議会議員及び川崎市長の選舉における選舉運動の公費負担に関する条例（第26号）の改定に関する陳情	麻生区在住者	<p>選舉運動用ポスターについて、実勢価額に照らし適正な作成費を公費負担限度額とすべく、関係条例条文を次のとおり改定するよう要請します。</p> <p>1 第6条 ・・・算定した金額に選舉運動用ポスターの作成枚数（当該選舉区におけるポスター掲示場の数）を乗じて得た金額の範囲内で・・・</p> <p>2 第8条 ・・・1枚当たりの作成単価に当該選舉運動用ポスターの作成枚数（当該候補者を通じて、当該選舉区におけるポスター掲示場の数の範囲内のものであることにつき・・・市委員会が確認したものに限る。）を乗じて得た金額・・・</p>	総務委員会

受理番号	受理年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
19	19. 6. 29	中学校給食の実施を求めることに関する陳情	高津区在住者 ほか2,508名	<p>教育としての学校給食の目標の一つは、「日常生活における食事について正しい理解と望ましい食習慣をつける」ことです。市の中学校で給食が実施されていないことは、大きな問題といえましょう。せめて、学校給食と名の付く制度を実施するよう、次のことについて陳情します。</p> <p>1 学校給食(食材費のみ保護者負担)を実施してください。 当面、デリバリー(校外調理)方式に戻してください。</p> <p>2 申し込み方法を抜本的に改善してください。</p>	総務委員会
20	19. 6. 29	小児医療費助成制度改善に関する陳情	川崎区 川崎の乳幼児医療費無料化を求める連絡会	<p>県下11自治体と県で構成する「医療費助成制度見直し検討会」は、小児・ひとり親・重度障害者医療費助成制度について、一部負担金導入の方針を結論付けました。一部負担金の導入により、受診を控える若年世帯が増加することは必至です。よって、次のとおり陳情いたします。</p> <p>1 県の乳幼児医療費助成制度について、一部負担金導入の方針を撤回するよう県に意見書を提出すること。</p> <p>2 市の小児医療費助成制度について、所得制限を撤廃すること。</p>	健康福祉委員会

受付番号	受付年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
21	19. 6. 29	小沢城址の景観を守るために県境に植栽を求める陳情	多摩区在住者 ほか116名	<p>川崎市自然遊歩道の第1号である多摩区小沢城址の北側、県境となっている尾根から稲城市側の縁が、所有者の㈱よみうりランドの道路建設工事で切り払われてしまい、小沢城址の景観がすっかり損なわれています。</p> <p>川崎市は、小沢城址北側県境に縁を復活させ、小沢城址の景観を守るよう㈱よみうりランドに強く要請してください。</p>	環境委員会

受付番号	受付年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
22	19. 6. 29	わくわくプラザ事業の充実に関する陳情	多摩区住者	<p>わくわくプラザ事業の指定管理者に対して次の対応が実施されるよう、指導又は要望してください。</p> <p>1 スタッフ体制について</p> <p>(1) 常勤の同一スタッフリーダーの常時複数体制とすること。また、スタッフは継続可能な雇用形態とすること。</p> <p>2 児童の安全について</p> <p>(1) 子どもがけがを負ったときは、速やかな応急処置（病院対応含む）と保護者に連絡する体制を取ること。</p> <p>(2) 事故・けがの発生に対しては専門家を含めた体制で問題を調査・分析し、原因を明確にして是正すること。</p> <p>3 障害児対応について</p> <p>(1) 障害児の受け入れは、申請があれば全員の受け入れとサポート体制を保障すること。</p> <p>(2) 障害児へのケアとサポートができる専門性を持ったスタッフを障害児のいるわくわくプラザに配置すること。</p> <p>4 留守家庭事業の継承について</p> <p>(1) わくわくプラザ事業へ移行する際に提示した留守家庭児事業の継承と、市こどもの権利条例を遵守すること。</p> <p>5 各わくわくプラザの運営について</p> <p>(1) 利用児童、保護者の意見を尊重し、一人ひとりの児童にとってより良いわくわくプラザの運営を行うこと。</p>	市民委員会